

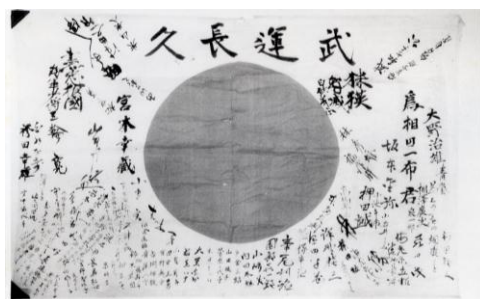
戦後70年 企画展

「写真とことばが伝える戦中・戦後の茅ヶ崎」

2015年の夏、戦後から70年を迎えます。

茅ヶ崎においては、23万8000人の市民のうち75歳以上の方は2万6000人、10.9%となっています。戦争を直接体験された方が少なくなりつつある中、当時のことを伝える資料や記録は貴重なものになっています。

戦後70年を迎えるにあたり、戦争を経験された方の話を「ことば」や、当時の資料記録を展示し戦中・戦後の茅ヶ崎のまちの様子や人々のくらしを紹介します。



1



2



3

- 1 寄せ書き
- 2 衣料配給券
- 3 軍隊手牒
- 4 奉公袋
- 5 焼夷弾と砲弾



4



5

アクセス

- 茅ヶ崎駅南口から徒歩15分
- 茅ヶ崎駅南口よりコミュニティバス「えぼし号」「福祉会館前」下車、徒歩1分
- (注) 駐車場はございません

茅ヶ崎市文化資料館



〒253-0055 神奈川県茅ヶ崎市中海岸2-2-18
TEL 0467(85)1733
shiryokan@city.chigasaki.kanagawa.jp



本展示会は、ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業の一環として開催しております。ちがさき丸ごとふるさと発見博物館は、市内全域を屋根も壁もない博物館と見立てます。そして、地域の文化・歴史・自然などを都市資源として活用し、まち全体を生き生きさせ、まちを愛する人々を増やしていきたいと考えています。